

エコ1チャレンジカップ2026各賞および選考理由

ID	賞	ゼッケン No	学校名	チーム名	車名	授賞理由
1	金賞	1	長野県松本工業高等学校	松本工業高校 原動機部 1	松工2026 1号	最速タイムでの走行を評価する
2	銀賞	2	豊島学院高校・昭和鉄道高校	豊昭学園電気研究部	Dyson's TYPE R	第2位となる走行タイムを評価する
3	銅賞	17	和光学園和光中学校	和光中学技術部	和光電力3号改	第3位となる走行タイムを評価する
4	アイデア賞	15	ドルトン東京学園	DaltonMartin	Plover DM6	進化を続ける新型車両と回生電力活用の取り組みにより昨年のタイムを約9分短縮したことを評価する
5	技術賞	14	静岡雙葉高等学校	静岡雙葉STC	ニケ	木とアルミの複合車体と自作モーターを使用した新車両で苦しみながらも完走したことを評価
6	デザイン賞	9	東京都市大学付属中学校・高等学校	都市大付属自動車部	ザマラーMk-3	最軽量でFR/RRの両スプラインにより空力特性向上を狙ったことを評価
7	チームワーク賞	13	青山学院中部部	青山学院中部マイコン部	走れ！Xロンバン	残念ながら完走は逃したが、トラブルに対し、全員で対応した姿勢を評価
8	ものづくり奨励賞	11	都立府中工科高等学校	府中工科自動車整備部	FT26チキン野郎	ほぼフルカウルで最重量車両での新規参加、経験を次年度につなぐことを期待する
9	自技会賞	18	川崎市立川崎総合科学高等学校	川崎総合科学高校	アソバソマソ号	アルミとFRPの複合車体とモーターの強化による新車両で、昨年できなかった完走を達成を評価する
10	自技会賞	21	東大寺学園中・高等学校	東大寺学園自動車研究会	TEV-1'	昨年車両のブラッシュアップしモーター動力での完走及びタイム短縮を評価
11	自技会賞	22	静岡雙葉中学校	静岡雙葉JSTC	みにたいやき	継承された車両を軽量化と乗降性向上等を図りモーター動力で完走、そしてタイムを大幅短縮したことを評価
12	都市大・校友会賞	4	東京都立多摩科学技術高等学校	多摩科技無線工作部	TS-Sixteen	新車両で不安要素を残したままでの参加だったが5位に相当する14分台での完走を評価
13	都市大・校友会賞	7	東京都立総合工科高等学校	チーム走攻	WATANABE V-SPECⅢ	車両の低重心化と走行練習により昨年に比べタイムを約4分短縮したことを評価
14	日産賞	3	東京都立多摩科学技術高等学校	多摩科技無線工作部	TS-Ten	回生ブレーキの活用に取り組んだことを評価
15	日産賞	6	長野県松本工業高等学校	松本工業高校 原動機部 2	松工2026 2号	金賞となった1号に対しシングルモータで挑戦し完走したことを評価
16	日産賞	20	土浦日本大学中等教育学校	土浦日大中等 OATA	PAPPY号	転倒トラブルにも関わらず、果敢に挑戦したことを評価
17	東京アールアンドデー・ピューズ賞	10	中央大学附属高等学校	中大附属高校 物理部	CFK-R8	手巻きモーターに挑戦し完走、タイム短縮したことを評価
18	東京アールアンドデー・ピューズ賞	12	東京都立八王子桑志高等学校	八王子桑志高校 自動車研究同好会	ティコ号	外観の更新だけではなく、ブレーキランプの装備による走行安全への配慮を評価
19	日野自動車賞	5	和光学園和光中学校	和光中学技術部	和光電力WW改	三年連続銀賞の車両をスピード向上のため改めてモーター換装した挑戦を評価
20	日野自動車賞	16	東京都市大学等々力中学校・高等学校	等々力理科部技術班	TSUBASAVII	昨年の反省点を車両に反映する取り組みを評価、継続を期待する
21	いすゞ自動車賞	8	東京都立八王子桑志高等学校	八王子桑志高校 自動車研究同好会	Kenick	車速30km/hを目指したクルマ造りと意欲を評価する
22	いすゞ自動車賞	19	千葉日本大学第一中学高等学校	チバニチ物理部	CNU racer	インホイールモーターを使用した作年と異なる車両で完走達成を評価
23	日産ボランティア賞	1	長野県松本工業高等学校	松本工業高校 原動機部 1	松工2026 1号	大会ボランティア（総勢102名）の投票で24.4%の得票を得たチーム＆車両